

## H26 三重県の食について e-モニターアンケート実施報告書

### アンケート概要

- 1 実施期間 平成26年10月17日（金）から11月10日（月）まで
- 2 対象者数 1,178人
- 3 回答数 801人
- 4 回答率 68.0%
- 5 回答者属性

#### 【性別】

|      | 男性    | 女性    |
|------|-------|-------|
| 回答者数 | 422人  | 379人  |
| 構成比  | 52.7% | 47.3% |

#### 【年齢階層別】

|      | 20歳代 | 30歳代  | 40歳代  | 50歳代  | 60歳代  | 70歳代以上 |
|------|------|-------|-------|-------|-------|--------|
| 回答者数 | 73人  | 164人  | 201人  | 179人  | 152人  | 32人    |
| 構成比  | 9.1% | 20.5% | 25.1% | 22.3% | 19.0% | 4.0%   |

#### 【地域別】

|      | 北勢    | 中南勢   | 伊勢志摩  | 伊賀   | 東紀州  |
|------|-------|-------|-------|------|------|
| 回答者数 | 390人  | 231人  | 98人   | 64人  | 18人  |
| 構成比  | 48.7% | 28.8% | 12.2% | 8.0% | 2.2% |

北勢：四日市市、桑名市、鈴鹿市、亀山市、いなべ市、木曾岬町、東員町、菰野町、朝日町、川越町

中南勢：津市、松阪市、多気町、明和町、大台町

伊勢志摩：伊勢市、鳥羽市、志摩市、玉城町、度会町、大紀町、南伊勢町

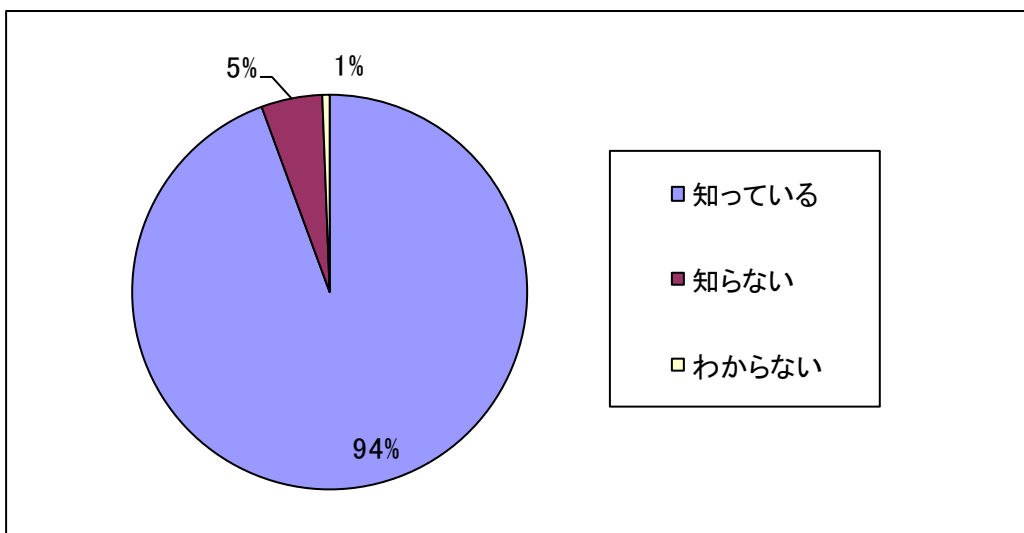
伊賀：名張市、伊賀市

東紀州：尾鷲市、熊野市、紀北町、御浜町、紀宝町

## アンケート結果

### Q1 地産地消について

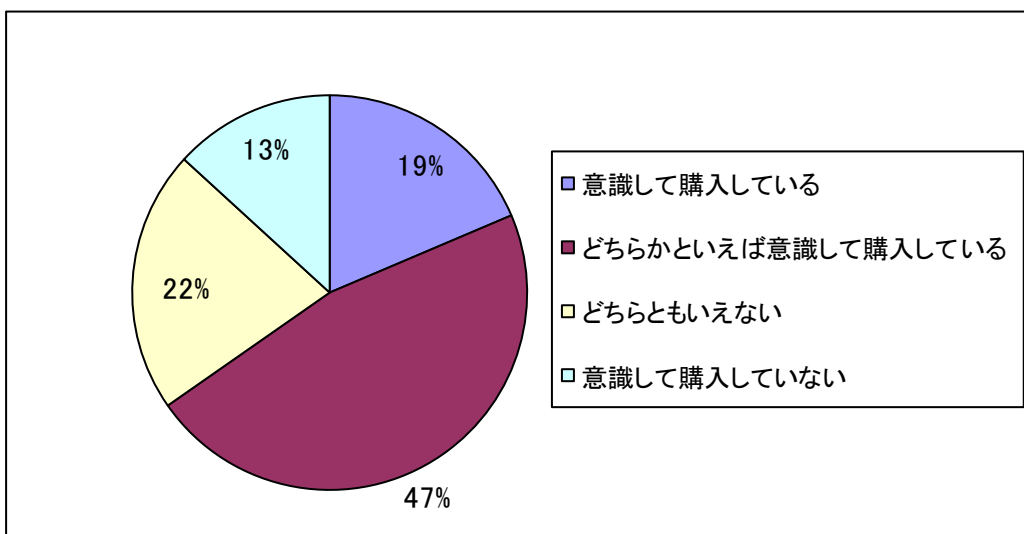
地産地消という言葉を知っていますか。あてはまるものを1つ選んでください。地産地消とは、地元産の農林水産物を地元で消費し、さらに地元の食文化等を通じて自分たちの生活や地域を見直すことを言います。



地産地消について、「知っている」と回答された方は756人（94.4%）、「知らない」と回答された方は40人（5.0%）でした。

### Q2 三重県産食品の購入について

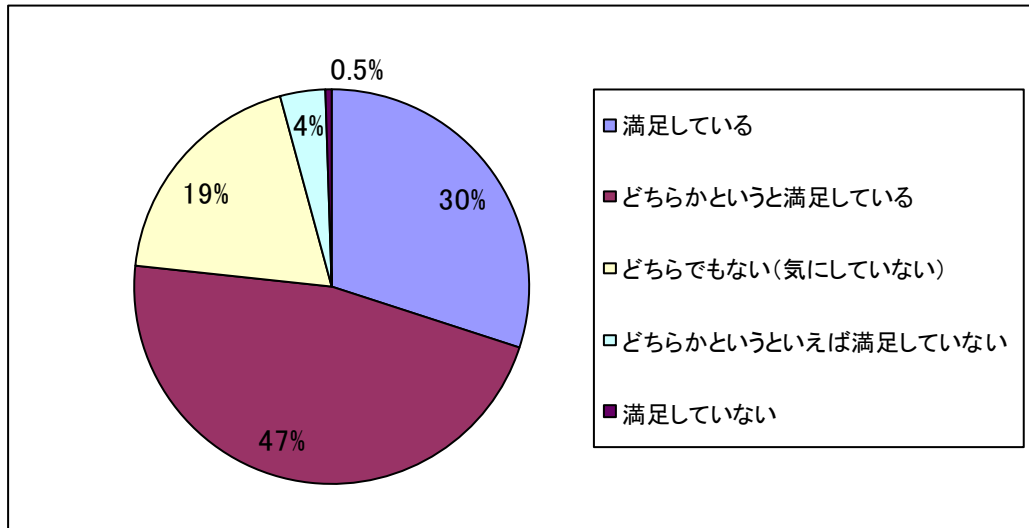
あなたは、食品を購入する場合に、三重県産の食品を意識して購入されていますか。あてはまるものを1つ選んでください。



「意識して購入している」と回答された方は149人（18.6%）、「どちらかといえば意識して購入している」と回答された方は374人（46.7%）でした。

### Q3 生産物について

あなたは、三重県産の食品のうち生鮮物（青果物、魚介類、米、肉等）に対してどのように感じていますか。あてはまるものを1つ選んでください。

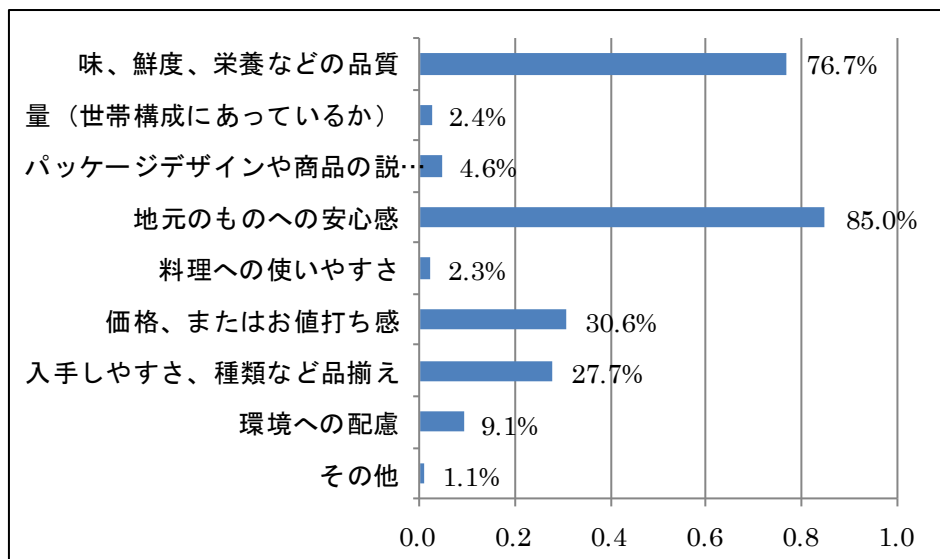


三重県産の生鮮物について、「満足している」と回答された方は240人（30.0%）、  
「どちらかという満足している」と回答された方は374人（47.0%）でした。

### Q4 Q3でそう感じた理由

Q3でそう感じた理由を3つまで選んでください。

- 「満足している」「どちらかという満足している」を選択された方（614人）

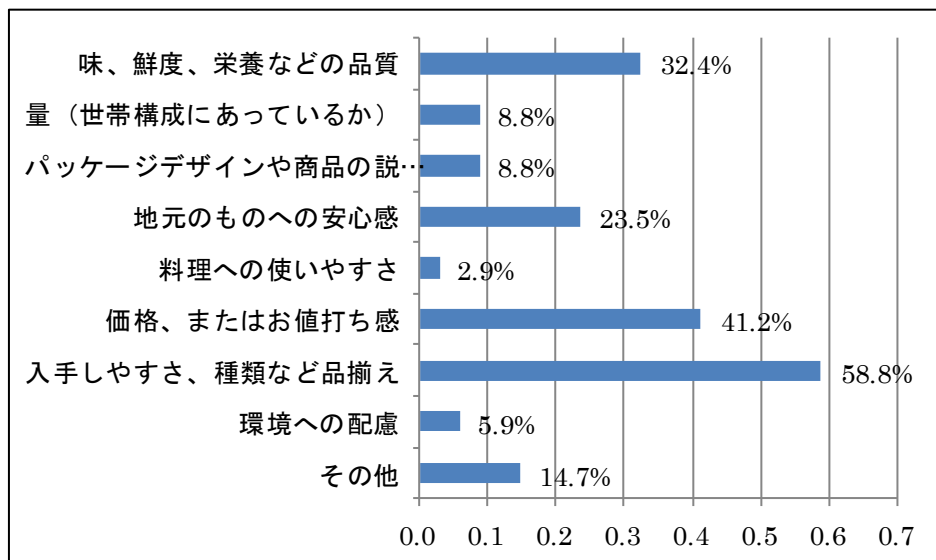


「地元のものへの安心感」を選択された方は522人（85.0%）、  
「味、鮮度、栄養などの品質」を選択された方は471人（76.7%）でした。

「その他」の回答では、「親近感がある」「放射線汚染の心配がない」という意見があり

ました。

● 「満足していない」「どちらかという満足していない」を選択された方（34人）

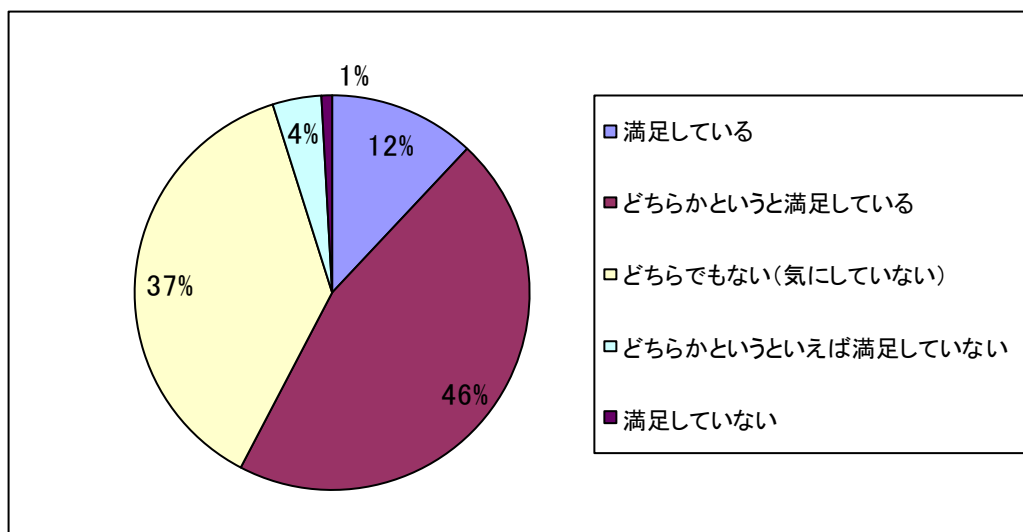


「入手しやすさ、種類など品揃え」を選択された方は20人（58.8%）「価格、またはお値打ち感」を選択された方は14人（41.2%）、でした。

「その他」の回答では、「北部には南部の魚が入ってこない」「価格が他県産より高い」「安全性が不明確」「米・肉に関して産地偽装がないか不安」「お米がおいしくない」という意見がありました。

Q5 加工食品について

あなたは、三重県産の加工食品（三重県産の食材を利用した加工食品）に対してどのように感じていますか。あてはまるものを1つ選んでください。



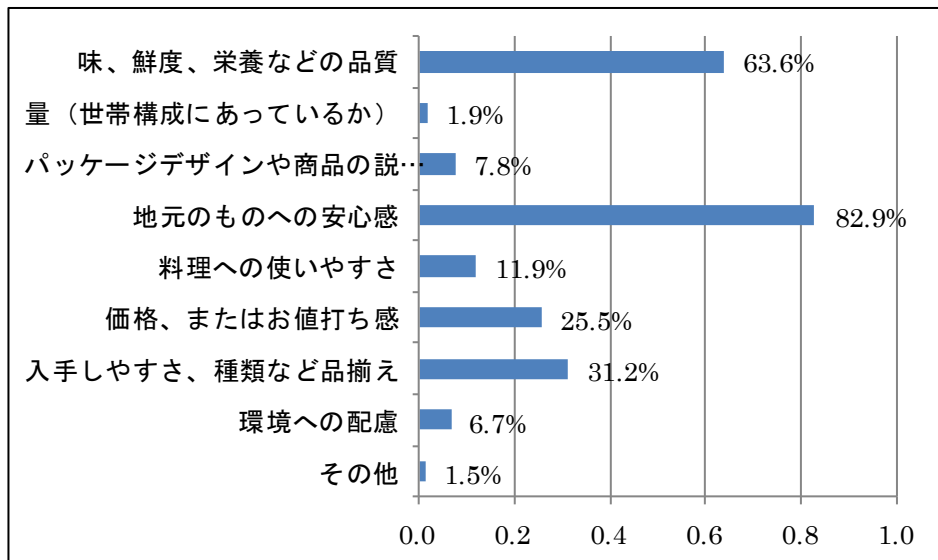
三重県産の加工食品について、「満足している」と回答された方は96人（12.0%）、

「どちらかという満足している」と回答された方は366人（45.7%）でした。

#### Q6 Q5でそう感じた理由

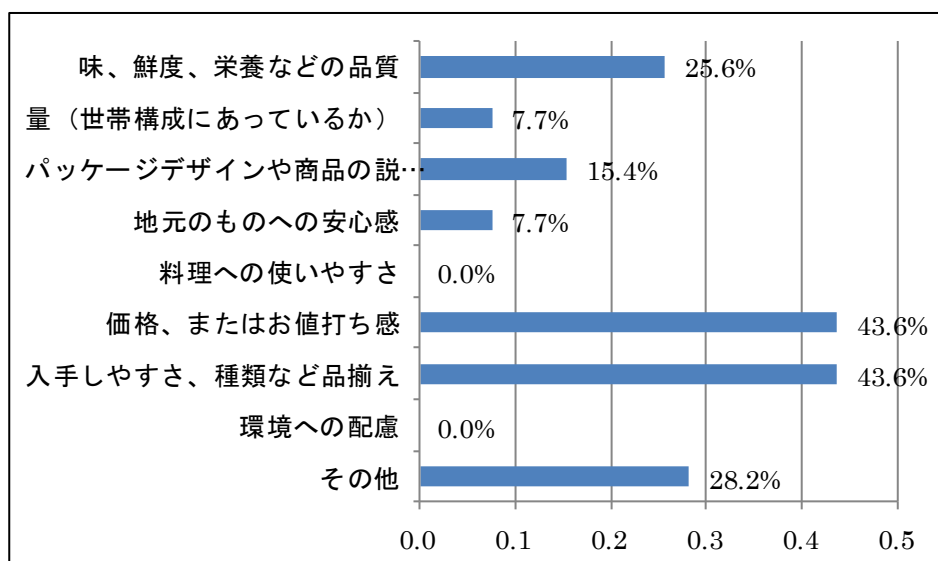
Q5でそう感じた理由を3つまで選んでください。

●「満足している」「どちらかという満足している」を選択された方（462人）



「地元のものへの安心感」を選択された方は383人（80.1%）、「味、鮮度、栄養などの品質」を選択された方は294（62.4%）でした。「その他」の回答には、「郷土愛」「放射線汚染の心配がない」などがありました。

●「満足していない」「どちらかという満足していない」を選択された方（39人）



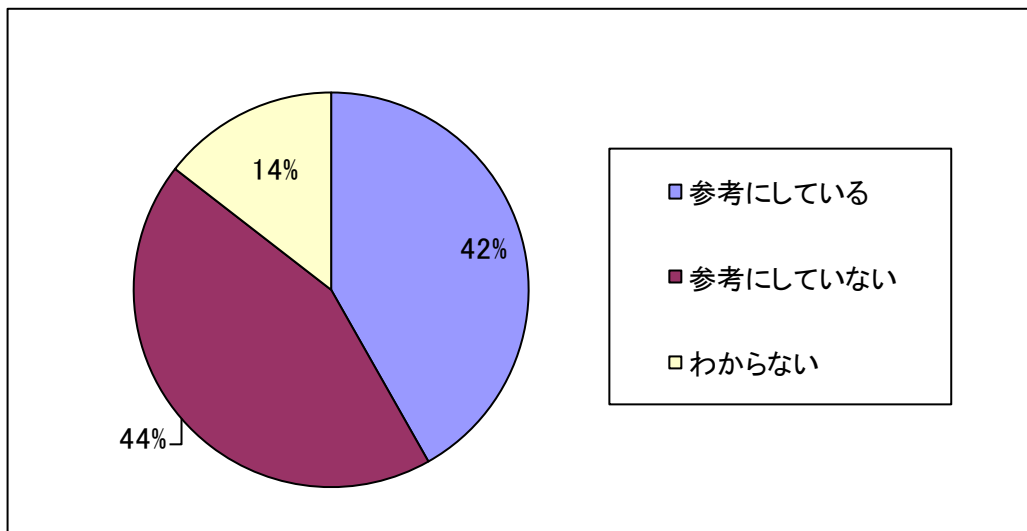
「価格、またはお値打ち感」「入手しやすさ、種類などの品揃え」を選択された方はそれぞれ17人（43.6%）、「その他」を選択された方は11人（28.2%）で、「そ

の他」の回答には、「添加物への不安」「四日市に三重県直売所を」「数が少ない」などがありました。

#### Q7 食生活の指針について

日々の食習慣についてお聴きします。

たぶん健全な食生活を実践するために、食生活上の何らかの指針等を参考にしていますか。あてはまるものを1つ選んでください。

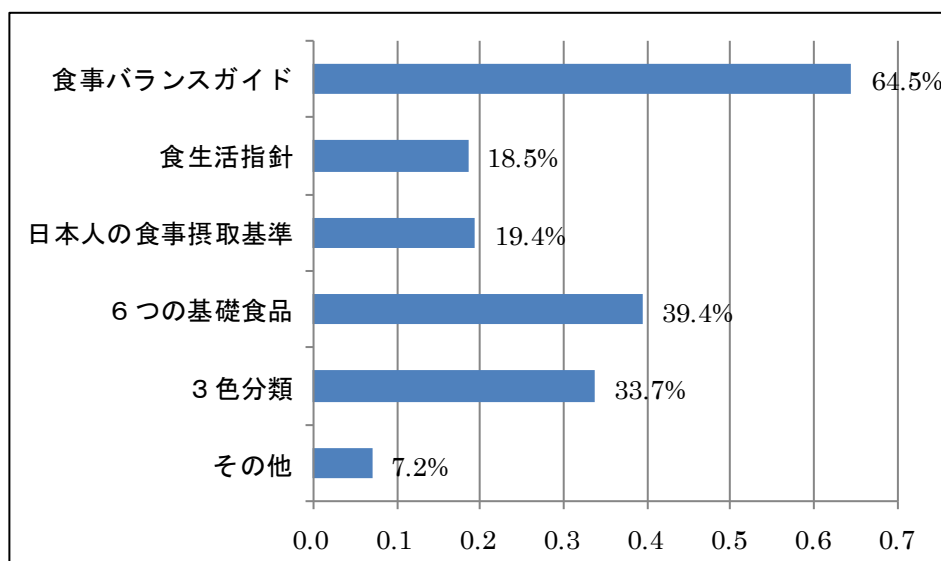


「参考になっている」と回答された方は335人（41.8%）、「参考にしていない」と回答された方は350人（43.7%）でした。

#### Q8 参考になっている指針について

Q7で「参考になっている」と答えた方にお聴きします。

どのような指針等を参考にしていますか。3つまで選んでください。

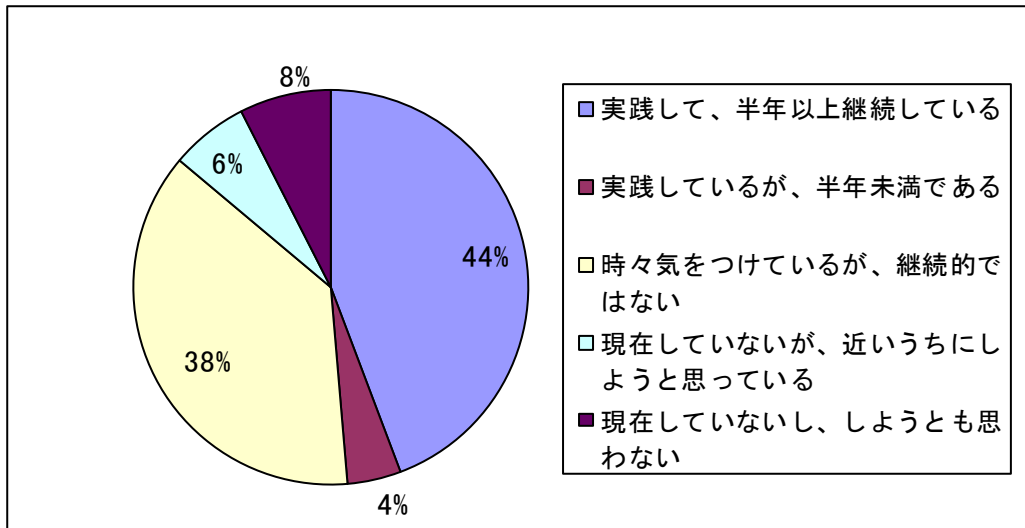


「食事バランスガイド」を選択された方は216人（64.5%）で、「6つの基礎食品」

を選択された方は132人（39.4%）でした。「その他」の回答では、「一汁三彩」、「30品目」「糖尿病対策」などがありました。

#### Q9 メタボリックシンドロームについて

メタボリックシンドローム（内蔵脂肪症候群）の予防や改善のために、「適切な食事」「定期的な運動」「週に複数回の体重測定」のいずれかを実践していますか。あてはまるものを1つ選んでください。

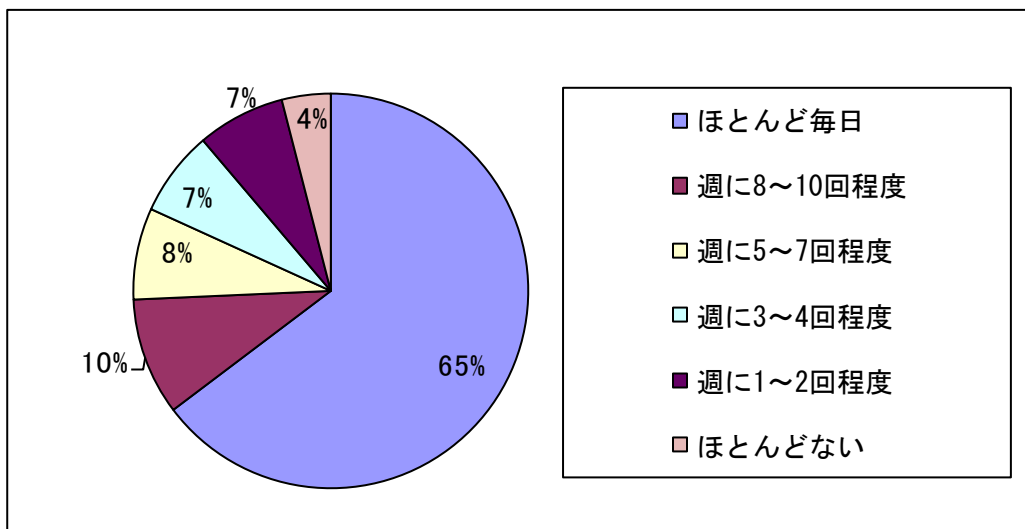


メタボリックシンドロームについて、「実践して、半年以上継続している」と回答された方は355人（44.3%）、「時々気をつけているが、継続的ではない」と回答された方は300人（37.5%）でした。

#### Q10 家族との食事について

同居家族がいらっしゃる方にお聴きします。

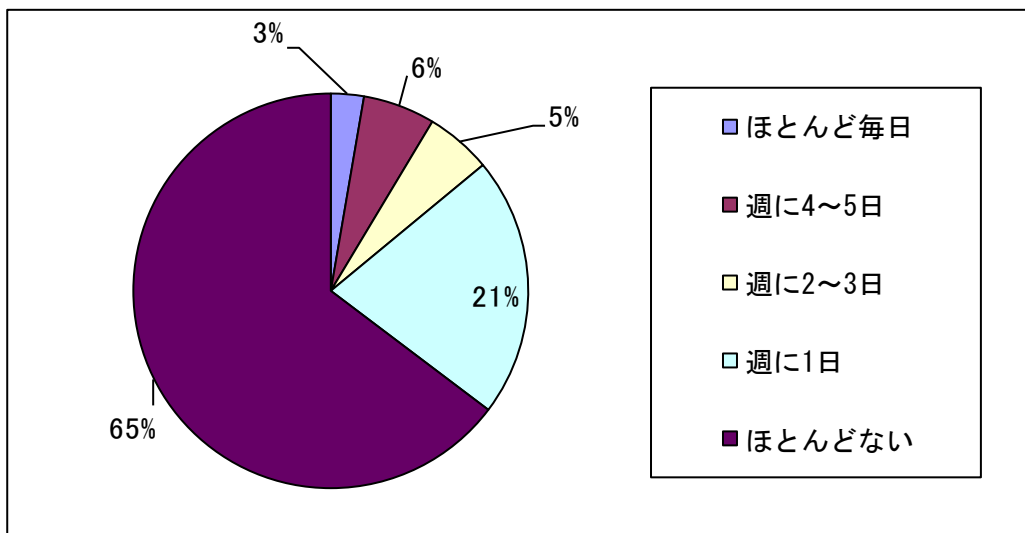
家族と一緒に食事をする機会はどの程度ありますか。あてはまるものを1つ選んでください。家族の数は問いません。朝食および夕食の場合でお答えください。（1週間で総数14回になります。）



家族との食事について回答された方は759人で、そのうち「ほとんど毎日」と回答された方は491人（64.7%）でした。

#### Q11 家族以外との食事について

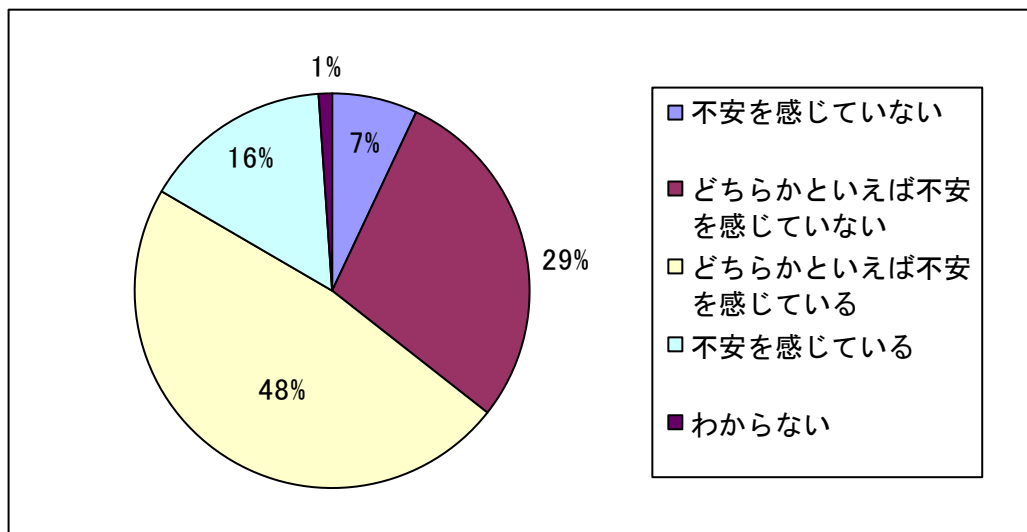
家族以外の方（友人・知人・会合など）と一緒に食事をすることはありますか。あてはまるものを1つ選んでください。



家族以外との食事について、「ほとんどない」と回答された方は518人（64.7%）、「週1回」と回答された方は171人（21.3%）でした。

#### Q12 食品の安全性について

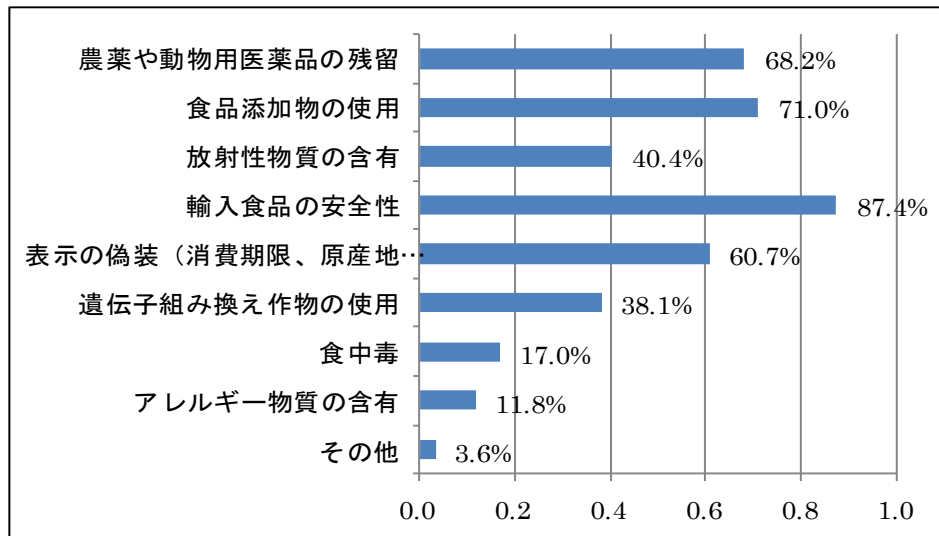
あなたは、食品の安全性について、普段どう感じていますか。あてはまるものを1つ選んでください。



食品の安全性について、「不安を感じていない」「どちらかといえば不安を感じていない」と回答された方は285人（35.6%）、「どちらかといえば不安を感じている」「不安を感じている」と回答された方は507人（63.3%）でした。



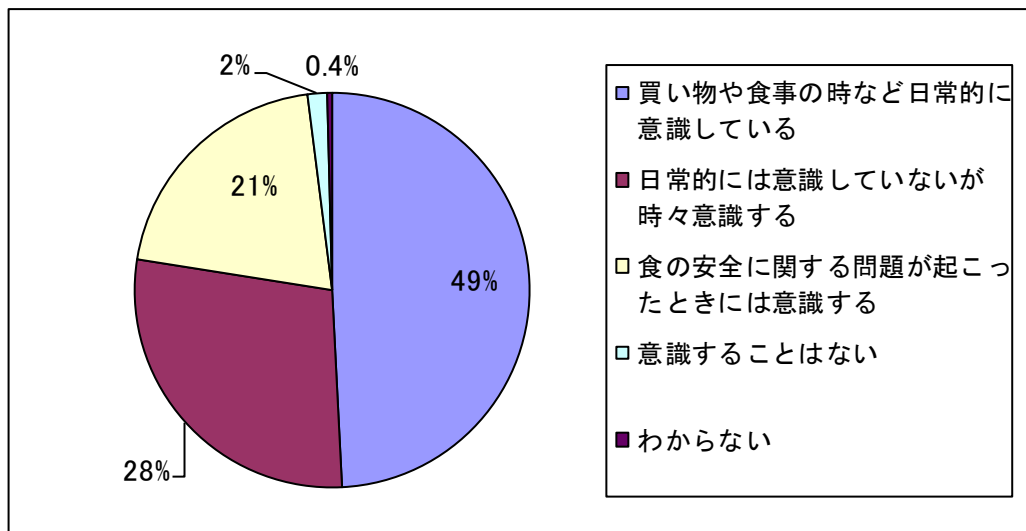
Q13 Q12で「どちらかといえば不安を感じている」「不安を感じている」と答えた方にお聴きします。それはどのような不安ですか。あてはまるものを選んでください。



Q12で「どちらかといえば不安を感じている」「不安を感じている」と答えた方は507人で、どのような不安かについては「輸入食品の安全性」と回答された方は443人（87.4%）、「食品添加物の使用」と回答された方は364人（71.0%）、「農薬や動物用医薬品（抗生物質など）の残留」と回答された方は346人（60.2%）でした。「その他」の回答では「中国・韓国産への不安」「製造過程が見えない」などがありました。

#### Q14 食の安全に関する意識について

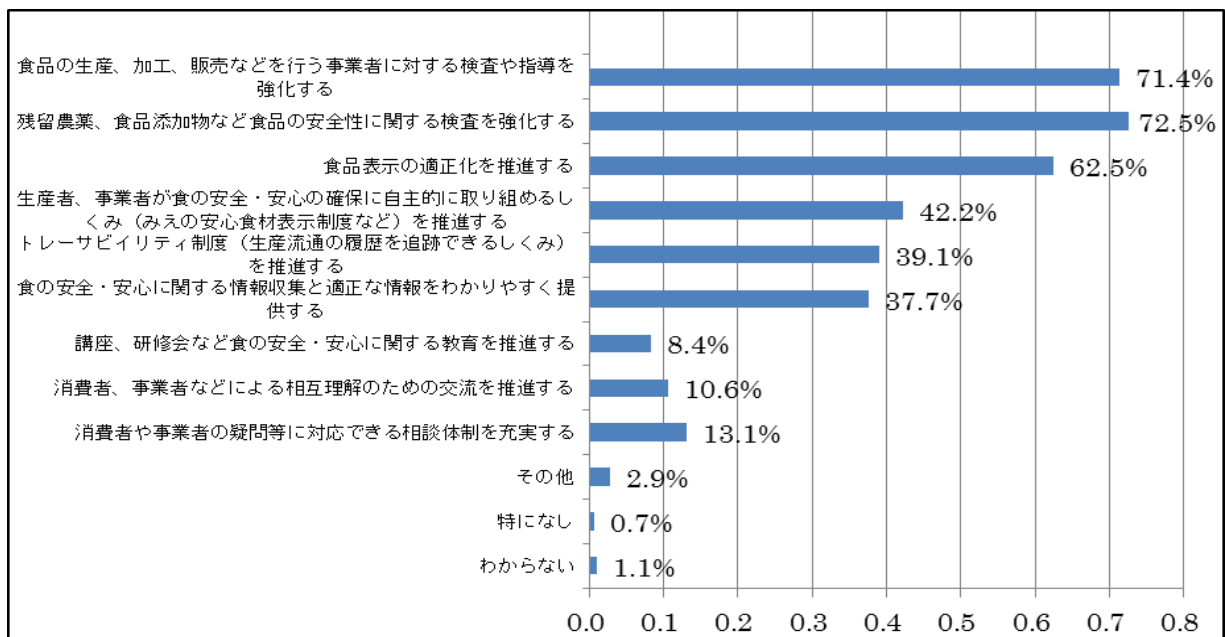
あなたは、どのような時に食の安全について意識しますか。あてはまるものを1つ選んでください。



食の安全に関する意識について、「買い物や食事の時など日常的に意識している」と回答された方は394人（49.2%）でした。

#### Q15 食の安全・安心のために行政に期待する取り組みについて

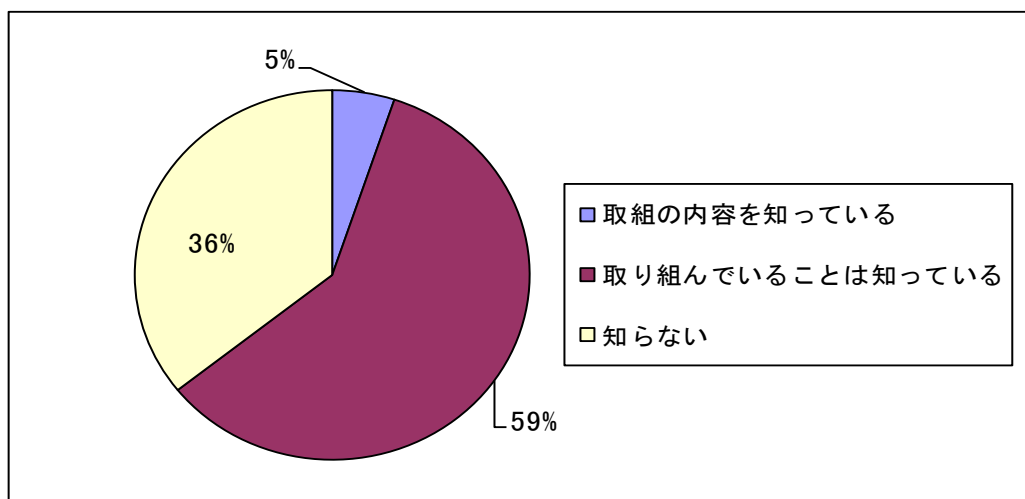
現在、行政では、食品の安心を得るためにさまざまな取り組みを行っていますが、次の中で、あなたが期待する取り組みはどれですか。あてはまるものを選んでください。



食の安全・安心のために行政に期待する取り組みについて、「残留農薬、食品添加物など食品の安全性に関する検査を強化する」と答えた方は581人（72.5%）、「食品の生産、加工、販売などを行う事業者に対する検査や指導を強化する」と回答された方は572人（71.4%）でした。「その他」の回答では、「輸入食品の検査」「放射性物質の検査」「不正への厳罰」などがありました。

#### Q16 食の安全・安心確保のための行政の取り組みについて

行政が、食の安全・安心確保ために取り組んでいる具体的な内容について、どの程度ご存じですか。あてはまるものを1つ選んでください。



食の安全・安心確保のための行政の取り組みについて、「取り組んでいることは知っている」と回答された方は474人（59.2%）でした。

e-モニターの皆様、ご協力いただき誠にありがとうございました。

この結果は、みえ県民カビジョン、食育推進計画などの実績値として公表し、今後の取り組みに活かしていきます。